令和 8 年 11 月

（学生周知）

経営学部　教務委員

令和 8 年度第 3 クォーター 経営学部開講科目における定期試験について

令和 8 年度第 3 クォーター 経営学部開講科目における定期試験についてお知らせします。経営学部開講科目の単位認定には、定期試験の出席が必須になります。レポートや持ち帰り試験の場合も、提出が必須です。

1. 定期試験期間について
   - 第 3 クォーター科目試験期間： 令和 8 年 11 月 24 日（火）～11 月 30 日（月）
   - 予備日： 12 月 1 日（火）
   - ただし、授業科目によっては、上記以外の日程で実施する場合がありますので、必ず　BEEF+等を確認してください。
   - 予備日（12/1）は、気象警報等により授業・定期試験を実施できない場合の授業・定期試験実施日のため、予備日も含めて予定をあけておいてください。
   - 学生会館周辺の通行止めが一部解除されたため、通常通りの時刻で定期試験を行う予定ですのでご注意ください。

2. 定期試験期間中のアクセスポイントについて
   - 定期試験期間中の、アクセスポイント開放教室については、「令和 8 年定期試験期間中のアクセスポイントの利用について」を確認してください。

3. 対面試験受験の際の注意事項
   - 試験室及び座席表（全席指定）は、BEEF＋/ Google Classroom 等に掲載します。また、座席表は試験前に試験室入口付近にも掲示します。前日または当日に確認してください。
   - カンニング等の不正が発覚したときは、後期履修科目すべての成績を無効にし、次の定期試験の受験も認められません。また、保護者等に通知を行います。(定期試験・到達度確認等における不正行為に関する措置についての内規を参照)。
   - 時間割表や経営学部 Web サイト上「定期試験注意事項」に記載の注意事項も確認してください。

4. オンライン定期試験受験の際の注意事項

   オンライン定期試験においても、次の行為を実行した場合は、不正行為と認定することがあります。
   - 他人の答案を写す、または他人に答案を写させた場合

・ 受験者本人に代わって受験した、または他人に代理受験を依頼した場合
・ 許可されていないノート、教科書、配布資料、参考書、メモ等を参照した場合
・ 試験時間中に試験内容について私語を交わす（SNS 上でのやりとりを含む)、または試験の妨害をした場合
・ 出版物や WEB サイト上で掲載されている資料や文章などを明示せずに転用した場合
・ 担当教員の指示に従わなかった場合
・ その他、試験の公平性を損なう行為や成績評価を妨げる行為を行った場合

5．ChatGPT をはじめとする生成 AI の利用について

近年、質問に応じて自然な文章を作成する生成 AI が登場し、誰でも手軽に利用できる環境ができつつありますが、生成 AI の利用がさまざまな問題を引き起こす可能性があります。本学の授業等において、生成 AI を利用する場合には以下の点に留意してください。

・ 作成された文章をそのままレポート等の一部分または全体に利用した場合は、「剽窃」とみなされることがあります。
・ 授業によっては生成 AI の使用自体を制限・禁止する場合があります。

また，生成 AI に関しては一般的に以下のような問題が指摘されていることに留意してください。

・ 作成された文章の内容に間違いや矛盾が含まれている可能性があります。
・ 作成された文章を利用することが著作権を侵害する可能性があります。
・ 機密性の高い情報や個人情報などを生成 AI に入力することで、それらの情報が流出・漏洩する可能性があります。

6．追試験等について

追試験は、経営学部ウェブサイト上「追試験に関する質問」に掲載している事由に該当し、担当教員が承認かつ教授会で受験を認められた場合に限り、追試験を行います。病気等で登校が難しい場合は、当該科目の試験開始前までに必ず教務グループに連絡し、指示を受けてください。他学部専門科目の追試験についても、所属学部の内規が適用されます。追試験願は、所属学部の申請期日までに所属学部に提出してください。

※注意 1

オンラインにより、レポートや試験を課す授業科目もあります。

レポートについては「レポート・論文作成時における剽窃防止ガイドライン」を確認のうえ、不正行為となるような剽窃・盗用に気を付けてください。

日頃からネットの不具合が生じやすい場合は、学内のアクセスポイントを利用するなど、あらかじめ受験環境を整えてください。

※注意 2

この通知に記載した内容は、経営学部開講科目に関する内容です。全学共通授業科目については、教養教育院のホームページで確認してください。